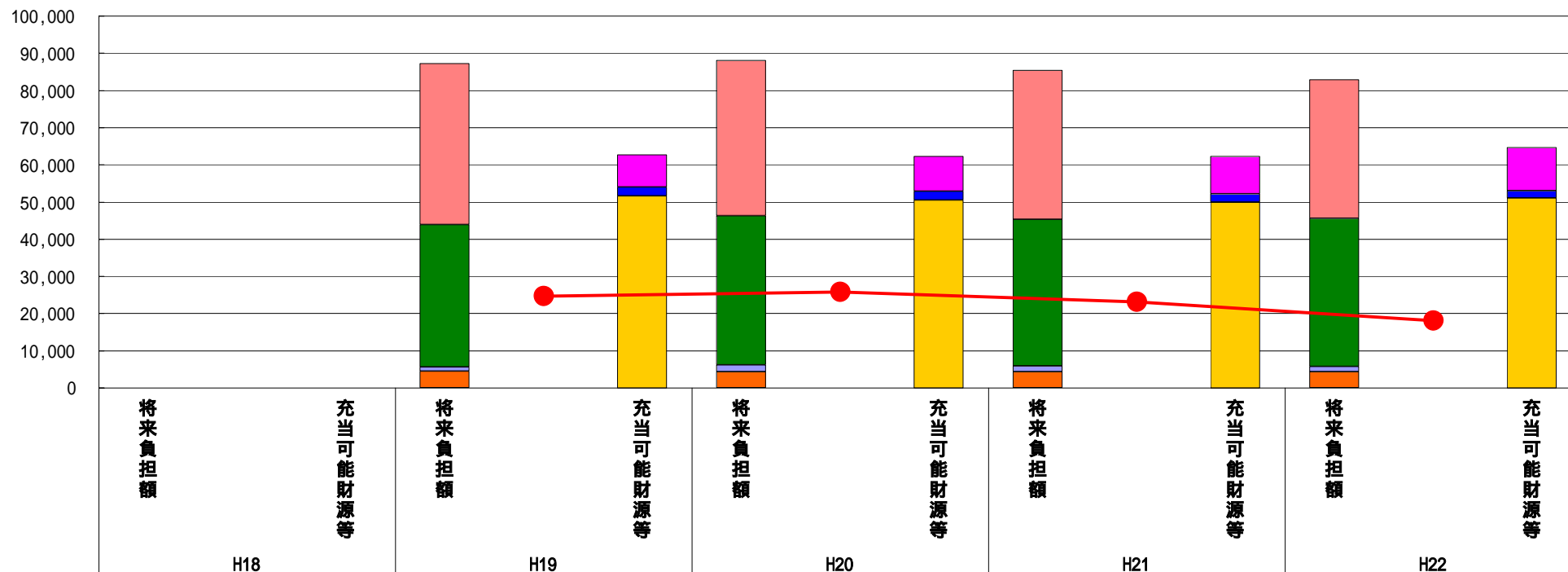


(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

山梨県北杜市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	43,324	41,855	40,121	37,230	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	-	-	-	-	
	公営企業債等繰入見込額	-	38,382	40,121	39,434	39,901	
	組合等負担等見込額	-	1,092	1,713	1,531	1,389	
	退職手当負担見込額	-	4,484	4,384	4,361	4,329	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	3	24	24	24	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	8,708	9,368	10,181	11,683	
	充当可能特定歳入	-	2,315	2,401	2,177	2,042	
	基準財政需要額算入見込額	-	51,638	50,513	49,956	50,999	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	24,624	25,814	23,157	18,149	

分析欄

市債の借り入れを抑制しつつ償還を順調に進めていることにより、地方債の現在高が大きく減少した。このことにより、将来負担額全体が減少することとなった。さらに、充当可能基金の増加などにより充当可能財源等が増加したため、比率は引き下がった。

平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。